



# 森小学校だより

平成26年10月1日

学校だより NO7

## 校外行事で活躍する森小っ子

校長 浦野 進一

流れる風がさわやかに感じられ、朝夕も涼しさを増す日々が続く、学習や運動に集中できる季節となってきました。運動場から聞こえてくる子どもたちの声も活気を増してきています。

さて、本年度も秋の校外行事が計画され、各行事に向けて、子どもたちが森小学校の代表として精一杯練習に取り組んでいます。そこで、10月に予定されている校外行事について紹介します。

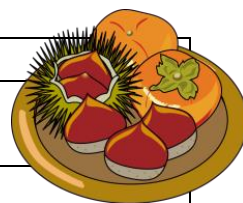
まず、4年生が10月2日(木)に、森町文化会館ミキホールで行われる袋井・森地区小学校音楽科研究発表会に出場します。披露する合唱曲は2曲で、曲名は「RUN(ラン)」と「友だちだから」です。2曲の合唱の合間には、クラッピングファンタジー(手拍子)「ギャラクシー」が入り、合唱曲を盛り上げます。なお、席数の関係で、保護者等の入場は、4年生保護者を対象に案内が出されています。

次に、6年生が10月9日(木)に静岡スタジアムエコパで行われる袋井・森地区小学校陸上競技大会に出場します。各小学校、大会に向けた取組に力を入れていますし、その中で入賞することはなかなかたいへんだと思いますが、どの子も出場種目で精一杯力を出し切り、自己記録を更新するがんばりを見せてくれると期待しています。併せて、スタンドの応援もマナーをきちんと守り、競技と一体となった盛り上がりを見せるなど、学年の団結力を高めることができる大会にしてほしいと思います。

校外行事に対して、校内では10月18日(土)に、森小運動会を開催いたします。本年度も、赤組と青組に分かれて、徒競走や学年種目、団体演技などを計画しています。子どもたちが精一杯自分の力を発揮し、楽しめる運動会をめざして取り組んでいきます。ぜひ、多くの皆さんに来ていただき、子どもたちへの応援をよろしくお願いします。

## 行事予定 10月

| 日  | 曜 | 内 容                              | 日  | 曜 | 内 容                            |
|----|---|----------------------------------|----|---|--------------------------------|
| 2  | 木 | 読書タイム・音楽発表会(4年)<br>委員会活動 ※4年のみ弁当 | 18 | 土 | 校内運動会                          |
| 3  | 金 | 代表委員会・陸上選手壮行会 弁当                 | 19 | 日 | 運動会予備日                         |
| 6  | 月 | 校納金振替日 スクールカウンセラー                | 20 | 月 | 振替休日                           |
| 8  | 水 | B日課・就学時健康診断 弁当                   | 21 | 火 | 学年の集い                          |
| 9  | 木 | Eタイム・読書タイム<br>袋井・森地区児童陸上大会       | 22 | 水 | B5日課 読書の日 集団下校<br>スクールカウンセラー   |
| 10 | 金 | 委員会活動<br>陸上大会予備日                 | 23 | 木 | 月例テスト 5・6年親子活動<br>宿泊訓練・修学旅行説明会 |
| 11 | 土 | 薄場地区祭典                           | 24 | 金 | B5日課                           |
| 13 | 月 | 体育の日                             | 27 | 月 | 祭典説明会(子若連本部)                   |
| 14 | 火 | 運動会総練習・全校会礼                      | 28 | 火 | かけ足 6年薬学講座 さわやかトーク             |
| 16 | 木 | 読書タイム                            | 30 | 木 | かけ足 2・3年弁当持参                   |
| 17 | 金 | B日課・運動会準備                        | 31 | 金 | 森中ときわ祭(午前中6年参観)                |



# 全国学力・学習状況調査について



4月22日（火）に実施された**全国学力・学習状況調査**の結果が、このほど公表されました。全国平均と本校の平均の比較と分析は、以下の通りです。

## ○国語A【主として『知識』に関する問題】…全国平均を下回っている

- ・『漢字の読み・書き』の無答の割合が全国より高い。
- ・故事成語の意味理解が不十分だったり、使い方に不慣れだったりする児童の割合が高い。
- ・「～たり、～たり」という文章表現に不慣れである。

## ○国語B【主として『活用』に関する問題】…全国平均を下回っている

- ・相手の発言の要旨を捉える力が不足している。
- ・決められた字数で考えをまとめ、文章化する力が不足している。

## ○算数A【主として『知識』に関する問題】…ほぼ全国と同じ

- ・整数から小数を引く計算の無答の割合が全国より高い。
- ・図形の作図方法を、その図形の特徴と関係付けて説明する力が弱い。

## ○算数B【主として『活用』に関する問題】…全国平均を下回っている

- ・資料を整理する方法（表やグラフ）は理解していても、分かりやすくまとめるための方法やまとめ方などの経験が不足している。
- ・日常の事象から規則性を見つけたり、算数を生活の中に生かしたりする場面が不足している。

誤答傾向は、全国と比較しても大きな違いは見られませんでした。したがって、これまで本校が取り組んできた基礎学力向上のための手立ては、一定の成果を収めているものと考えています。しかし、実際には、平均を下回る状況がありますので、以下のことを再度確認し、取組を進めていきたいと思います。

### 【基礎学力向上に向けた取組の成果】

- 学習したことを定着させるため、**家庭学習**で漢字書き取りやドリル学習に繰り返し取り組んだことにより、**漢字の読み書きや計算力の基礎は、概ね身についている。**
- 無答の割合が昨年よりも低くなっている。**自力解決する力を、一人学びの時間やペア学習・グループ学習など学習形態を工夫することによって養うことができています。**

### 【今後重点的に指導する必要があると考える課題とその手立て】

- 問題文の読み取りが十分でない。  
→国語を中心に、学習活動での『読む』力の育成と読書活動を充実させる。
- 根拠を明確にしながら自分の考えを書くことを苦手としている。また、資料や文章をもとに、分かりやすく説明する力が十分でない。  
→自分の考えを伝える力や友だちの考えを聞き取る力など『聞く・話す』力をつける。  
また、分かりやすく資料にまとめる経験や機会を増やし、文章による表現力を高める。
- 与えられた学習（宿題）だけでなく、自主的・主体的に学習する習慣を身に付ける。  
→学年に応じた家庭学習の内容を検討し、取組時間（15分×学年）の意識化を図ることで、学習習慣を身に付けさせる。